

第1分野 地域資源を活かして産業を育てるまち

基本方針3

**ひと・もの・かね・情報の
集まる商工業を育てます**

事業年度	令和6年度
責任部長	商工観光部長
責任課長	商工課長
責任課	商工課
主管課・関係課	商工課、林務課、観光課、政策推進課

■施策の概要

施策1: 地域産業の振興 【主管課: 商工観光部 商工課】

郡上市産業支援センターをはじめとして、事業者や関係団体、金融機関等と連携し、経営改革、事業承継など持続可能な発展のための課題解決や、起業、商品開発や販路拡大、ICT技術導入などの土壌づくりを進めることで、地域産業の活性化を図ります。現在、地域経済に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症の蔓延をはじめ、様々な要因により売上減少などの問題を抱える事業者が、解決のためのアドバイスを受けられる相談窓口を強化します。また、「みんなでやらまいか！郡上の元気・やる気条例」に基づき、事業の持続性を重要視し、企業の融合や他分野との連携を提案するなど、総合的な経営支援を推進します。

施策2: 賑わい空間の創出 【主管課: 商工観光部 商工課】

商店街や地域コミュニティの場となる店舗の持続可能な発展を図るために実施するイベントへの支援をはじめ、後継者調査や経営診断などにも取り組みます。また、近年増え続けている空き家・空き店舗も賑わい空間を生む貴重な資源と捉え、利活用を支援します。

施策3: 事業承継支援 【主管課: 商工観光部 商工課】

経営者の高齢化や後継者不足、新型コロナウイルス感染症の影響などにより懸念される廃業に歯止めをかけるため、事業承継支援センターが中心となり、持続可能な経営状況への改善や後継希望者とのマッチングなど、事業承継を推進します。さらに、承継に係る建物の修繕や備品購入といった後継者の負担を軽減するなど、事業が円滑に承継できるよう総合的な支援を行います。

■関連指標の動向

指標名	単位	管理種別	望ましい方向	関連施策	現状値	各年度の目標値(上段)					評価年度の達成率	
					(R1)	各年度の実績値(下段)						
						R3	R4	R5	R6	R7		
▶ 産業支援センターへの相談件数(年間)	件	フロー	↗	施策1	158	170	180	190	200	200	71.5%	
▶ 空き店舗等を活用した事業への支援件数	件	ストック	↗	施策2	10	20	25	35	45	55	77.8%	
▶ 事業譲渡希望者と後継希望者とのマッチング件数	件	ストック	↗	施策3	3	25	35	45	55	65	136.4%	
						9	24	45	75			

■決算データ及び構成事務事業の実施状況

施策名	R5決算額(千円)	R6決算額(千円)	構成事務事業の実施状況(R6)					
			a	b	c	d	-	小計
1 地域産業の振興	412,836	166,625	0	10	0	0	0	10
2 賑わい空間の創出	14,396	15,060	0	2	0	0	0	2
3 事業継承支援	2,433	1,992	0	1	0	0	0	1
小計	429,665	183,677	0	13	0	0	0	13

- a: 順調に実施されており、成果が表れている事務事業
- b: 概ね順調に実施されており、一定の成果が表れている事務事業
- c: 概ね順調に実施されているものの、目指す成果が表れていない事務事業
- d: 実施状況及び目指す成果ともに停滞している事務事業

■基本方針に係る総括評価(所見)	【責任部長:商工観光部長】
<p>アフターコロナにより、地域の消費動向は活気を取り戻してきているが、国際情勢やエネルギー価格高騰による物価高など、依然として事業者を取り巻く環境は予断を許さない状況となっている。そのため、郡上市商工会、郡上市産業支援センターと連携し、効果的な事業者支援に努め、市内事業者の下支えと活性化を図っていきたい。</p>	

■施策ごとの評価

施策1:地域産業の振興 **【主管課:商工観光部 商工課】**

評価 B **目指す姿に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。**

<p>▶後期基本計画策定時の「現状と課題」</p> <p>生活様式や消費行動、働き方の大きな変化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により経営に深刻な課題を抱える事業者への持続可能な発展を支援する必要があります。</p>	<p>◎後期基本計画策定時の「目指す姿」</p> <p>郡上の特産品や地場産業などの地域資源の活用や、起業・経営革新・販路拡大・異業種進出への挑戦など、地域の産業を活性化する商工業者が育っています。</p>
---	---

I. 施策の取組効果や達成状況に関する分析(関連する事務事業の成果や積み残されている課題など)

【成果】

- 産業支援センター、商工会と連携して事業者に対する事業継続に必要な融資、商談機会支援や経営指導・相談などを行い、商業活動の持続と活性化に向けた支援を実施した。

【課題】

- アフターコロナとなり、経済活動は回復傾向であるが、世界情勢の変化、エネルギー価格高騰による物価高が長期化しており、体力のない事業者の疲弊を招いている。
- 慢性的な課題として事業者の人材不足があり、雇用対策協議会などを中心に対策を実施しているがなかなか改善できていない。

II. 今後の方向性と具体的な展開

- 商工会、産業支援センターなどとの連携を図りながら、事業継続や事業転換、生活様式や消費行動の変化に対応した新たな需要への対応、新サービスの創出などを支援する。
- 経営指導・事業継続支援により事業者の下支えを行い廃業を防いでいく他に、事業承継支援センターによる事業継続支援を継続していく。

施策2:賑わい空間の創出 **【主管課:商工観光部 商工課】**

評価 B **目指す姿に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。**

<p>▶後期基本計画策定時の「現状と課題」</p> <p>地域住民の生活を支える店舗の減少や、地域コミュニティを支える商店街での空き店舗等の増加が問題となっています。</p>	<p>◎後期基本計画策定時の「目指す姿」</p> <p>空き家や空き店舗等の利活用が進むことで、地域を支える商店等が賑わい、日常生活に必要なサービスが確保されています。</p>
---	--

I. 施策の取組効果や達成状況に関する分析(関連する事務事業の成果や積み残されている課題など)

【成果】

- 空き店舗活用補助金を活用して事業を始める事業者が6件(前年同)であった。また、一般住民の空き家改修補助金15件(6件増)、空き家財道具処分費補助金13件(3件増)の申請があり、空き家等の利活用を図ることができた。

【課題】

- 物価、エネルギー価格の高騰の長期化もあり、事業経営は難しい状況となっているため、空き店舗等の活用補助金だけに終わらず、経営面の支援も必要となっている。

II. 今後の方向性と具体的な展開

- 空き店舗等の利活用や地域に必要な小規模事業者への支援を推進し、地域を支える商店街の活性化を目指す。

施策3:事業継承支援

【主管課:商工観光部 商工課】

評価**B****目指す姿に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。****▶後期基本計画策定時の「現状と課題」**

様々な産業分野における事業者の高齢化や後継者不足に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により懸念される廃業に歯止めをかける必要があります。

◎後期基本計画策定時の「目指す姿」

事業譲渡希望者と後継希望者の事業承継が円滑に進み、地域の商店等の存続や、承継を契機とした新たなビジネスが生まれています。

I. 施策の取組効果や達成状況に関する分析(関連する事務事業の成果や積み残されている課題など)**【成果】**

- ・事業承継支援センターによる支援の実績が大幅に伸びている。
(登録事業者数 62件(15件増)、事業のマッチング数 30件(9件増)、事業承継の成約数 13件(4件減))
- ・市が行う事業承継支援補助金申請は4件あった。(第三者承継3件(1件減)、家族承継1件(前同))

【課題】

- ・事業承継を希望する事業者が増えており、高齢化、後継者不足による事業の廃業が深刻化している。

II. 今後の方向性と具体的な展開

- ・商工会、産業支援センターなど関係機関との連携を更に強化し、承継事業の情報発信や経営相談、指導により事業承継対策を図る。

■後期基本計画策定後新たに生じた課題等**■関連する個別計画の有無**

有

郡上市商工振興ビジョン